

第49号(一九七六年三月)

特集・区民生活と行政の対応

——緑区の調査事例を中心に

緑区民生活調査について——緑区民生活調査作業班
緑区民の生活と地域社会

——緑区A調査結果を中心に——緑区民生活調査作業班
住民の要求と行政の対応

——緑区B調査結果を中心に——緑区民生活調査作業班
区・市役所のあり方をめぐって

——緑区民生活調査作業班

その一 区(地域)におけるサービス統合に向けて

その二 座談会——作業班の討論から

行政権限の分散と住民参加

——行政区のあり方を考える——

行政研究

区民生活の一側面

——緑区生活保護受給世帯より——

指定都市の区役所について

——横浜市の現状と関連させて——

第三部 六大事業

法律の運用における自治体の主体性

情報管理における自治体の主体性

自治体職員の主体性

〈私見〉横浜市政の自立度をみる

行政研究

自治体における企画調整部門の変遷と現状

——その調査資料——

企画調整室の誕生まで——横浜市の企画調整部門の変遷

青木虹二

アメリカ・イギリスと横浜の市民参加

矢部勝彦

義務教育人口推計の一つの試み

舟田鶴津子

民間アパートの居住者をめぐって神奈川区神之木台周

中川久美子

その二 中高年民間アパート居住者とその背景

齊藤淳一

第51号(一九七六年九月)

特集・都市のなかの川

都市化と河川

水害と住民

都市河川管理の課題

都市河川の現状と問題点

河川の水質汚濁の問題

水と農業都市における農業用水の現状と問題点——宮沢哲也

行政研究

板谷雄二

江成藤吉

土屋晃朔

滝沢東彦

鶴見川流域歩行記

残土問題発生の背景と諸問題

石油タンクの安全性対策横浜市屋外タンク安全性研究

会報告

佐野秀哉

鶴見俊一

船橋成幸

柴 鉄也

中井新昂

白鳥正美

富田 功

喜多村昌次郎

齊藤正勝

北見俊郎

「港市と港」の基礎課題

「港横浜」形成のあらまし

水面利用計画の方向性(上)

「都市と港」の基礎課題

「港横浜」形成のあらまし

水面利用計画の方向性(上)

宮沢哲也

仲田五郎

武田篤夫

佐野秀哉

鶴見俊一

船橋成幸

柴 鉄也

中井新昂

白鳥正美

富田 功

喜多村昌次郎

齊藤正勝

北見俊郎

石黒 徹

宮浦修司

前原康博

中園喜一郎

金田孝之

小島雅雄

重村達郎

岩崎一夫

後藤八州雄

神長重夫

大都市

新書紹介

関太一

安武啓揮

遠藤包嗣

金田孝之

小島雅雄

重村達郎

宮浦修司

前原康博

中園喜一郎

金田孝之

小島雅雄

重村達郎

岩崎一夫

後藤八州雄

神長重夫

大都市

新書紹介

関太一

安武啓揮

遠藤包嗣

金田孝之

小島雅雄

重村達郎

岩崎一夫

後藤八州雄

神長重夫

大都市

新書紹介

関太一

安武啓揮

遠藤包嗣

金田孝之

小島雅雄

重村達郎

岩崎一夫

後藤八州雄

神長重夫

大都市

新書紹介

関太一

安武啓揮

遠藤包嗣

金田孝之

小島雅雄

重村達郎

岩崎一夫

後藤八州雄

神長重夫

大都市

新書紹介

関太一

安武啓揮

遠藤包嗣

金田孝之

小島雅雄

重村達郎

調査季報総目次

49号、52号

1977年3月31日

編集・発行——横浜市企画調整局都市科学研究室

横浜市中区港町1-1

電話——045・671-2011・2029 郵便番号——231

印刷——西岡印刷株式会社

横浜市南区吉野町5-22

●横浜市のデータ

人口——2,671,464人 <52.3.>

世帯数——808,152 <52.3.>

面積——421.46km² <52.3.>

公立図書館<含県立>閲覧者——638,613人 <50年度>

同貸出——1,158,227冊 <50年度>

地区センター<5館>利用者——240,341人 <50年度>

市民・県民ギャラリー利用者——338,000人 <51年度>

文化財——国宝2、重文49、県指定44

娯楽場<興業場・風俗営業・遊技場>——3,041 <50年末>